学校番号	3021

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合	単位数	４単位	年次	１年次
使用教科書	「国語総合現代文編〔改訂版〕」　「国語総合古典編〔改訂版〕」　（数研出版）						
副教材等	最新国語便覧（浜島書店）音訓別重要頻出漢字リアルマスター3300（尚文出版） 体系古典文法（数研出版）重要古文単語 315（桐原書店）精選漢文（尚文出版） 精選漢文ノート（尚文出版）簡明　小倉百人一首（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎的な国語の力を身に付け、広い視野から自らを取りまく世界について考え、外界への問題意識を持つことを心がけよう。授業だけでなく、言語文化や芸術全般にも興味を持ち、「教養」を身につけるとともに、多面的な思考を身につけよう。さらに、思考したことがらを的確な言葉で表現することに努めよう。

家庭学習においては、主体的に学ぶスタイルを確立すること。教材は必ず事前に一読し、わからない語句は、労をいとわず辞典で調べ、理解しにくい箇所をチェックして、授業で解決できるように準備しておくこと。授業で学習した著者の作品や、同じテーマを扱った文章など、本を読み、自分と向き合う時間を大切にしよう。読書を通じて、自らの思考が深まり、新たな世界が開かれる喜びを味わってほしい。本校の図書館も大いに活用しよう。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、自分の思いや考えを的確に表現することができる。
・文学的文章の読解では、作品の構成や表現、登場人物の心情などを、正確に読み取ることができる。
・論理的な文章の読解では、論理の流れを理解し、著者の意見を正確に読み取ることができる。
・他者の意見を尊重しつつ、自らの意見を適切に伝え、相互理解が深まるような言語力を身につける。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を身につける。
・言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４ 学習の活動

「国語総合」は現代文と古典（古文・漢文）を総合して１科目とする。

① 現代文（近代以降）

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	評論一	〈論理的な思考を学ぶ〉 教材: 「知の体力」 「ネットが崩す公私の境」 「水の東西」	○		◎		○	a: 教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 c:本文の要旨を正しく把握してまとめている。 e:語句の意味、用法を理解し、表現上の特色をとらえている。	a:行動の観察と記述の確認 c・e:記述の点検及び定期考査
	小説一	〈さまざまな文学作品の世界を味わう〉 教材: 「羅生門」	○			◎	○	a:日本の近代・現代小説や、戦争文学に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:人物像や場面を読み取り、人物の心情を理解している。 e:語句の意味、用法を理解し、表現上の特色をとらえている。作者と作品、時代背景について理解している。	a:行動の観察と記述の確認 d、e:記述の点検及び定期考査
	評論二	〈現代の代表的思想から新しい知を得る〉 教材: 「ものとことば」 「時間と自由の関係について」 「無痛化する社会のゆくえ」	○		◎	○		a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 c:書くことに必要な文章の組み立てが適切にできる。 d:筆者の思考を読み取り、現代社会の問題について理解している。	a:行動の観察と記述の確認 d、c:記述の点検及び定期考査
	詩	〈ことばへの感覚を養う〉 教材: 「六月」「サーカス」	○	◎			○	a:現代詩や詩人、詩の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 b:作者や作品について調べ、まとめて、自分の意見を発表できる。 e:正しく音読でき、表現技巧、作者や作品の背景について理解している。	a、b:行動の観察と記述の確認 e:記述の点検及び定期考査

	表現	〈読書感想文を書く〉	○		◎		○	a:辞書等を活用して積極的に表現を工夫しようとしている。 c:文章の形態や文体、語句など適切な表現の仕方で自分の考えを書いている。 e: 対象作品中の語句の意味を理解し、表現の特色をとらえている。	a:行動の観察と記述の確認 ｃ・ｅ：記述の点検分析
後期	評論二	〈幅広い分野の批評を読み知見を拡げる〉 教材： 「添削の思想」 「動的平衡の回復」 「他者を理解するということ」	○		◎		○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 c:本文の要旨を正しく把握してまとめている。 e: 語句の意味、用法を理解し、表現上の特色をとらえている。	ａ：行動の観察と記述の確認 ｃ・ｅ：記述の点検及び定期考査
	小説二	〈回想形式の文学作品を味わう〉 教材： 「城の崎にて」 「沖縄の手記から」	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:人物像や場面を読み取り、心情を理解している。 e: 語句の意味、用法を理解し、表現上の特色をとらえている。	a:行動の観察と記述の確認 d・ｅ： 記述の点検及び定期考査
	短歌・俳句	〈伝統的な短詩形への理解を深める〉 教材：教科書に掲載された俳句と短歌、	○	◎			○	a:短歌・俳句、その作者や内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 ｂ:作品について話し合うことで自身の考えを深めることができる。 e:正しく音読でき、表現技巧、作品の背景について理解している。	a、ｂ:行動の観察と記述の確認 ｅ：記述の点検及び定期考査

② 古典（近世以前）

		学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	古文入門	教材: 『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 「絵仏師良秀」 「孝孫」 文法等…歴史的仮名遣い、文語の動詞の基礎	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:古語と現代語の違いを理解して、登場人物の言動、心情を的確に理解している。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文入門	教材: 故事成語 「矛盾」 「狐借虎威」 句法等…訓点、再読文字	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	物語を読む	教材: 『竹取物語』 『伊勢物語』 文法等…文語の用言の活用	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:登場人物の言動を的確に把握している。和歌の表現技巧に留意して物語の中で果たす役割を理解している。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	史話を読む	教材: 『十八史略』 「管鮑之交」 「鶏口牛後」	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:正しく音読でき、登場人物の行動と心情を的確に理解している。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
後期	随筆・日記を読む	教材: 『徒然草』 『枕草子』 文法…助動詞・助詞・敬語の基本	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:文章に記された出来事に沿って、作者の心情や考えを的確に理解している。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	漢詩や名文を読み味わう	教材: 漢詩 「雑説」 「羆説」	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d:唐詩の主題・作者の心情を的確に理解している。 e:訓読のきまり、漢詩の知識を身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察及び記述の確認 e:小テスト及び定期考査
	軍記物語を読む・和歌を味わう	教材: 『平家物語』 「木曾の最期」 『万葉集』 『古今和歌集』 『新古今和歌集 文法等…敬語の基礎	○			◎	○	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d: 文章に記された出来事に沿って、作者の心情や考えを的確に理解している。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察及び記述の確認 e:小テスト及び定期考査
	儒家の思想を学ぶ	教材: 『論語』 『孟子』	○			○	◎	a:教材の内容に興味を持ち、範読・音読・指名読みの態度が積極的である。 d: 文章に記された出来事に沿って、作者の心情や考えを的確に理解している。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察及び記述の確認 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a. 関心・意欲・態度　b. 話す・聞く能力　c. 書く能力　d. 読む能力　e. 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。